

原虫生化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Mi-Ichi F, Tsugawa H, Arita M, Yoshida H.: Pleiotropic Roles of Cholesteryl Sulfate during Entamoeba Encystation: Involvement in Cell Rounding and Development of Membrane Impermeability. . mSphere 7(4): e0029922,2022. doi: doi: 10.1128/msphere.00299-22. Epub 2022 Aug 9.. (IF: 5.029)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	4	2	2

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
見市文香・教授	寄生虫学会評議委員	寄生虫学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
見市文香・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 赤痢アメーバ休眠化における含硫脂質の役割の解明
見市文香・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	代表	「新興・再興感染症研究基盤創生事業（多分野融合研究領域）」 「リポドミクスのメタデータに基づく赤痢アメーバ脂質代謝解析—赤痢アメーバの生化学・生理学と創薬標的・リード化合物の提供—」
見市文香・教授	長瀬科学技術振興財団	代表	赤痢アメーバのシストが呈する物質遮断の分子基盤と形成機構の解明

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
見市文香・教授	非常勤講師（微生物学）	佐賀大学医学部看護学科
見市文香・教授	非常勤講師（微生物学・寄生虫学）	佐賀大学医学部医学科
見市文香・教授	非常勤講師（免疫学）	佐賀大学医学部医学科
見市文香・教授	非常勤講師（病因病態学概論）	佐賀大学大学院医学系研究科修士課程